

平成29年度

第63回 中越地区中学校柔道大会 兼
第48回 新潟県中学校総合体育大会予選会

要項

- 1 主催 新潟県中学校体育連盟 中越地区中学校体育連盟
- 2 主管 長岡市三島郡中学校体育連盟
- 3 後援 長岡市教育委員会 (公財)長岡市スポーツ協会 新潟日报社
長岡市柔道会
- 4 期日 平成29年7月4日(火)・5日(水)
- 5 会場 長岡市市民体育館武道場
- 6 参加資格 中越地区中学校体育連盟に加盟している中学校生徒
- 7 競技種目 男子・女子団体戦, 男子・女子個人戦
- 8 出場制限

(1)男子団体戦…1校1チーム。

1チーム5名とし、補員は2名まで認める。
監督(学校教員)・コーチは各1名とする。

(2)女子団体戦…1校1チーム

1チーム3名とし、補員は1名まで認める。
監督・コーチは各1名とする。

(3)男子個人戦…フリー参加

【8階級】

- | | |
|---------|------------------|
| ○50kg級 | 体重50kg以下 |
| ○55kg級 | 体重50kgを超えて55kg以下 |
| ○60kg級 | 体重55kgを超えて60kg以下 |
| ○66kg級 | 体重60kgを超えて66kg以下 |
| ○73kg級 | 体重66kgを超えて73kg以下 |
| ○81kg級 | 体重73kgを超えて81kg以下 |
| ○90kg級 | 体重81kgを超えて90kg以下 |
| ○90kg超級 | 体重90kgを超えて |

(4)女子個人戦…フリー参加

【8階級】

- | | |
|---------|------------------|
| ○40kg級 | 体重40kg以下 |
| ○44kg級 | 体重40kgを超えて44kg以下 |
| ○48kg級 | 体重44kgを超えて48kg以下 |
| ○52kg級 | 体重48kgを超えて52kg以下 |
| ○57kg級 | 体重52kgを超えて57kg以下 |
| ○63kg級 | 体重57kgを超えて63kg以下 |
| ○70kg級 | 体重63kgを超えて70kg以下 |
| ○70kg超級 | 体重70kgを超えて |

※安全面を考え、柔道経験が6ヶ月以上で、試合ができると顧問が認めたものの参加は認める。

9 競技方法

(1)団体戦

- ①試合形式 男子－選手5名による点とり方式とする。
女子－選手3名による点とり方式とする。
- ②試合時間 3分間とし、代表戦3分間で決着がつかない場合、時間無制限の延長戦(ゴールデンスコア, 以下表記:GS)で決定する。
- ③審判 主審1名, 副審2名の3審制を原則とするが、都合により2審制もあり得る。
- ④試合方法

- イ. 男子、女子共にトーナメント戦とする。なお、男子は、準決勝進出校に敗退したチームで敗者復活戦を行い3位を決定する。女子は、準決勝敗退校による3位決定戦を行う。
- ロ. 選手の編成は、男女ともに体重の最も重い者を「大将」とし、以下順次体重順に編成すること。なお、メンバー登録後に事故者があり、登録人員に満たない場合は、代表者会議において登録人員の補充を申し出ることができる。なお、その際は変更願い(学校長職印を押印したもの)を提出する。ただし、代表者会議後はこれを認めない。
- ハ. チーム人員が男子5名(女子3名)に満たない場合においては、不足人員分は「不戦敗」とする。人員不足で対戦する場合、対戦順の早い者の側を明けて、「不戦勝ち」を相手に与えなければならない。(先鋒から順に明けていく)不戦勝ちは、一本勝ちと同等とする。
- ニ. 選手に代えて補員を補充する際も体重の順に従って、選手を並べ替えなければいけない。
- ホ. 事故等により試合を一度退いた選手は、その後の団体戦には出場できない。ただし、2日目の個人戦には出場できる。

- ⑤判定基準
- ・勝敗の判定基準は「一本」・「技有」・「僅差」とする。
 - ・対戦結果の「僅差」は全て同等とし、対戦結果が「僅差」による同点の場合は引き分けとする。
 - ・「僅差」とは、双方の選手間に技による評価(技有)が無い、または同等の場合に「指導」差が2以上あった場合に少ない選手を「僅差」による優勢勝ちとする。1差であれば「引き分け」とする。
 - ・優劣の成り立ちは以下の通りとする。

「一本」＝「反則勝ち」＞「技有り」＞「僅差」

⑥順位決定

- イ. トーナメント戦は次の順で決定する。
 - a. 勝者数 b. 内容 c. 代表戦
- ロ. 代表戦は、その試合に出場した任意の選手を選び、試合(3分間)を1回のみ行い、勝敗がつかなかった場合は、時間無制限のGS方式で勝敗を決する。代表戦の勝敗の判定基準は、個人戦と同様とする。

⑦計量

当日、受付終了後に会場で行う。(8:15～9:10)再計量は認めない。
個人戦にも出場する者は個人戦の計量と兼ねてもよい。
なお、計量の際は上着を脱ぐこと。

(2)個人戦

- ①試合時間 3分
- ②審判 団体戦と同じ。
- ③判定基準 3分間とし、定められた試合時間の終了時に、試合両者に技によるスコアがない場合、もしくは同等の場合は、「指導」の有無にかかわらず、その試合は延長戦(GS)で勝敗を決定する。
 - ・延長戦中に、技によるスコアが与えられた時点で、その試合は終了する。
 - ・延長戦中において、「指導」が与えられた場合、与えられた選手が相手よりも多くの「指導」を受けたことになる場合は、その試合は終了する。

④試合方法

- イ. トーナメント戦とする。但し、参加人数の少ない階級は、リーグ戦を行う。順位決定は勝率、内容、抽選とする。
- ロ. 補員は認めない。
- ハ. 同郡市の選手が1回戦で対戦しないように配慮する。ただし、選手数や出場郡市に偏りがある場合はその限りでない。
- ニ. 両試合者が「累積による同時反則負け」の場合は、次の試合者は抽選で決める。決勝戦の場合は、GS方式による再試合を行うこともある。

⑤計量

1日目、2日目とも受付終了後、会場で計量する。(8:15～9:10)重量が規

定を超えている者は計量時間内であれば再計量を認める。それでも規定を超えている場合は失格とする。申し込み後の階級の変更は認めない。なお、計量の際は上着を脱ぐこと。

(3) 監督・コーチ

監督・コーチは当該校の教員であること。なお、コーチが当該校の教員以外の場合は、指導者承認書を提出する。また、学校事情により、他校の教員に監督を依頼する場合は、依頼監督報告書を提出する

10 競技規則

最新の国際柔道連盟試合審判規定、最新の国内における「少年大会特別規定」、及び本大会申し合わせ事項による。また、柔道衣は規定にあった柔道衣を着用すること。認証ラベルの色は、IJF ラベルは赤または青、全柔連認証番号ラベルは赤または黒どれでも使用可とする。

11 表 彰

団体戦・個人戦の優勝者にカップ（持ち回り）を贈り、団体戦・個人戦3位まで賞状を授与する。

12 県総体出場資格

- 団体…男子上位3校、女子フリー
- 個人…男子・女子各階級3名（男女各24名）
- 個人戦において、出場権を得て辞退する選手が出た場合、他地区で出場人数に満たない階級がある場合は、上位の選手に出場権を与え、それ以上ある場合は、ベスト8以上の選手で代表決定戦を行う。

13 申し込み

(1) 締切期日 平成29年6月16日（金）必着のこと

(2) 申込先 940-0081 長岡市南町2-1-1 電話 0258-32-1577
長岡市立南中学校内
中越地区中学校柔道大会事務局 松永 昌偉

(3) 申込書類

① 出場選手申込書 1号 2号 3号 の各様式
※3号様式は切り取り、各階級毎にまとめておく。

② 参加料 1人500円

※参加料は原則として振り込みとする。

第四銀行 栃尾支店（店番号434）普通口座 1232658

中体連柔道専門部 代表 松永 昌偉

○振込証のコピー等を同封してください。

○また振込ができない場合は、現金書留、直接持参でも対応します。その際は事前に、事務局まで連絡をしてください。

③ 外部指導者については、必ず「承認書」を申込みと同時に提出すること。

④ 外部引率者・依頼監督については、「県大会への外部引率者の特例細則」を参考にして、「保護者・外部指導者引率報告書」、「依頼監督者報告書」を申込みと同時に提出すること。

⑤ その他 1号様式・2号様式（団体戦出場チームのみ）を6月16日（金）必着で、長岡市立南中学校松永宛にメールでも送信すること。

E-mail masai.matsunaga@gmail.com（件名に「柔道」と入れること）

14 組み合わせ抽選会

(1) 期 日 平成29年6月21日（水）9：00～

(2) 会 場 長岡市立南中学校会議室

※中越地区中体連柔道専門委員及び大会準備委員で抽選を行う。

15 大会日程

【1日目】団体戦

8:00 会場開門
8:15~9:00 受付
8:15~9:10 計量
9:20 役員・代表者打ち合わせ
9:50 全員集合
9:55 開会式
10:20 開会式終了
10:30 新ルール講習会
11:00 試合開始
男女トーナメント戦
(準決勝まで)
14:30 男子敗者復活戦
女子3位決定戦
女子決勝・男子決勝
16:00 団体戦決勝終了

【2日目】個人戦

8:00 会場開門
8:15~9:00 受付
8:15~9:10 計量
9:20 役員・代表者打ち合わせ
10:00 試合開始 個人戦
1回戦~準々決勝
14:00 準決勝・3位決定戦
決勝
15:00 閉会式
15:30 解散, 後片づけ

16 その他

(1) 県総体出場権を得た学校は、閉会式終了直後申し込み手続きを行う。

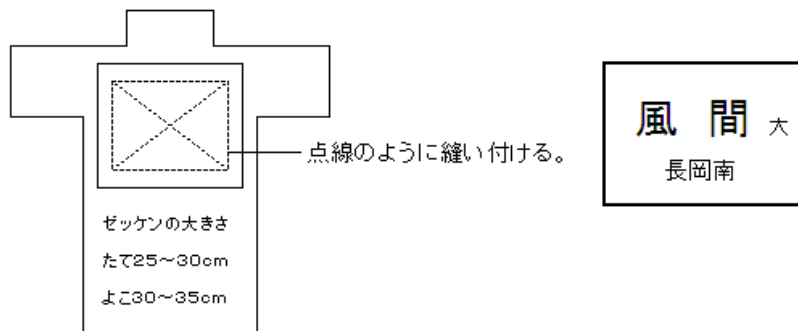
【必要なもの】 申込書(要 職印), 参加料納付書(要 顧問の私印), 参加料

※必要に応じて,

- ・外部指導者承認書
- ・保護者・外部指導者引率報告書
- ・依頼監督者報告書
- ・宿泊申込書

(2) 各校で事前に柔道着チェックを行い、出場者は必ずゼッケンを付けること。付いていない場合は試合に出場できない場合がある。

以下の図のように縫うこと。(ミシンなどでしっかり縫いつける)



(3) 女子は、上衣の下に半袖丸首シャツ(白色)を着用すること。校章、氏名等のワンポイントは可(ルール上は100cm²まで)とする。

(4) 監督・コーチの服装は審判員の服装に準じること。(ネクタイ留, グレーのスボロン)

(5) ネームプレートの無い人は、会場に入れません。

(6) ゴミは持ち帰ること。(ゴミを出さない作らない) 施設内の用具を破損した場合、直ちに大会事務局に申し出ること。

(7) 試合中の怪我については、主催者側で応急処置を行うが、その後の処置については参加校で対応すること。

かわじ整形外科 TEL 0258-36-6300

(8) バスの大会会場への駐車はできません。